



CASE STUDY (優良事例紹介)

パルクアベニュー・カワトク様 (住所:盛岡市菜園1-10-1)

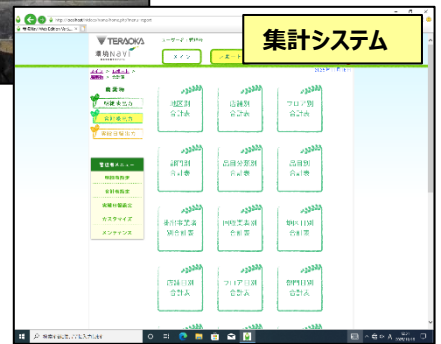
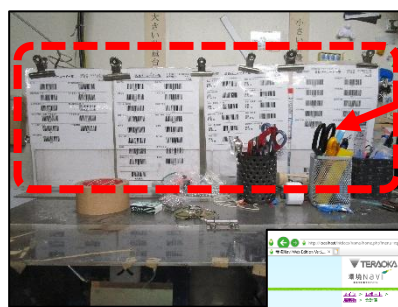
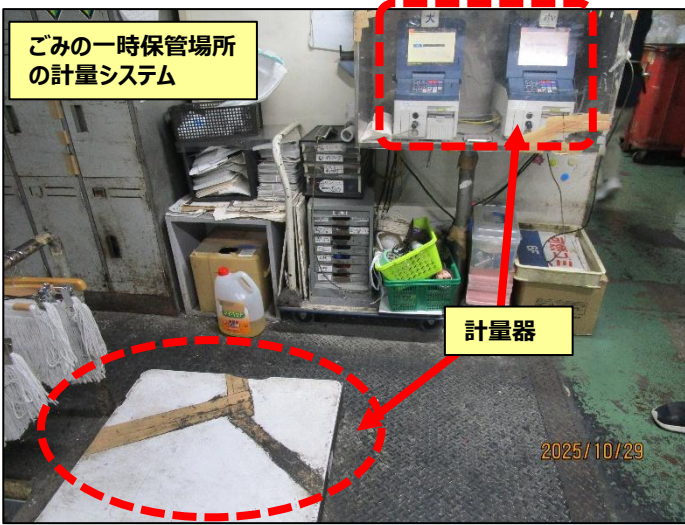
【企業概要】創業1866年。川徳は、奉仕の心に始まり、今日までのお客様のご愛顧に感謝をしながら、おかげさまで創業150余年。これからも常に新しい価値の提案、高質なサービスの提供を目指し、お客様にとって最高の店づくりを目指し努めてまいります。

省エネ、省資源、廃棄物の削減及び3R(リデュース・リユース・リサイクル)の推進、環境配慮商品の開発・販売、エコ包装の推進、グリーン購入など環境負荷の少ない事業活動を推進しております。

【事例1】計量システムでの実測による各部署の資源・ごみ排出量の把握

パルクアベニュー・カワトク様では、各部署、テナントがごみを一時保管庫に搬入する際に、計量システムを利用して、ごみの種類ごとに計量する仕組みを構築しています。

実測されたごみの排出実績は集計システムにより集計され、日次、月次などの実績を帳票化して確認することができる様になっています。



どこから、どのくらい廃棄物が出ているのかを具体的に知る事で、無駄な排出箇所や過剰な資源の使用が明らかになります。
この事実を把握する事が、問題意識を高め、具体的な減量策の検討に繋がります。

【事例2】資源化可能なものの再資源化の積極的な推進

同店では、資源化可能なものの再資源化を積極的に推進しています。資源・ごみの分別において管理を委託している事業者(事例3参照)に依頼し、分別の徹底と再資源化を図っています。



事業所で発生するごみの中で量が多いのは、コピー用紙や段ボールなどの古紙です。
ごみ減量・資源再利用の第一歩は紙のリサイクルから始めるのがおすすめです。

盛岡市ごみ減量・リサイクル
シンボルキャラクター めぐるちゃん

【同店が再資源化を行っている資源】
古紙(段ボール、新聞・チラシ、OA紙、雑紙など)、プラスチックハンガー、ポリ袋、肉脂、魚腸骨、廃食用油など

【事例3】ごみ収集業者への委託による資源・ごみの分別管理の徹底

同店では、ごみ収集業者へ資源・ごみの分別管理を委託することにより、適正処理の徹底を図っています。委託先からは常に1人が常駐し、同店の清掃員1名と共に、各部署で分別されたごみの最終分別を行い、適正な分別を徹底しています。



PICK UP

同店では、その他にも次のような取組みも行っていきます。

- 食品ごみの水切り徹底や社員販売等による食品ロスの削減
- 百貨店統一ハンガー納品や流通循環ハンガー使用による廃棄物の削減
- エコ包装マニュアルによる、ノー包装及び簡易包装の取組み
- コピー用紙使用簿の記録、無駄なコピーの削減、両面コピーの推奨などによる減量化

など

